

2025年度 神奈川工科大学 健康医療科学部

臨床工学科

履修・成績に関する説明資料（1年生）

2025年9月 父母説明会

成績表の確認

あなたの専用ページ



データバンク



成績表

神奈川工科大学
KANSAI INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Welcom

後期

あなた宛の新

新しいTOPIC

My Schedu

日 連 月 20

先週へ 00/11(日)

大学 暮らしの経
大学 現代社会の
大学 文章表現

試験日情報

Active Academy

残り時間 60分

時間を延長する

トップページ KAIT WALKERへのリンク 掲示板 My Information 授業支援 講義

データバンク

選択した学生

学籍番号	学年/学期	カナ氏名	漢字氏名
5263002	1年	????????	00000

所属 健康医療科学部臨床工学科 最新異動 入学 2022/4/1

保証人/保護者/家族 成績表 修情報 出欠調査状況表

基本情報

個人情報 奨学金情報

末（まつ）と末（み）
の見間違いに注意。

【前期末成績表】：2025年度前期に履修した科目についての評価

【学業成績表（原簿）】：今学期までに履修した全ての科目の評価

「卒業研究履修の資格」と「卒業要件」

卒業研究履修の資格

履修要綱 P166

4年次において卒業研究を履修するためには、次表に示す条件を満たしていなければならない。

3年次終了時の必要単位数 112単位（共通基盤教育：15単位以上を含む）	
修得していなければならない科目	
スタディスキル 生命倫理 情報・AIリテラシー	3科目
医用工学概論 生体計測機器学実習 医用機器学概論 医用治療機器学Ⅰ（基礎） 医用治療機器学Ⅱ（発展） 医用治療機器学実習 生体計測機器学Ⅰ（基礎） 生体計測機器学Ⅱ（発展） 生体機能代行技術学Ⅰ（基礎） 生体機能代行技術学Ⅱ（発展） 血液浄化技術学 呼吸療法技術学 体外循環技術学 医療安全管理学 医療安全管理学実習 関係法規 臨床医学総論Ⅰ 臨床医学総論Ⅱ	18科目

どんな科目なの？

履修要綱 P168

卒業要件

履修要綱 P167

教 育 区 分				必修別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導入系			必修	1
	倫理系			必修	2
	人文社会系	a群		選択	4
		b群			
		c群			
	健康・スポーツ系			選択	1
	言語系	英語基礎		選択	2
		言語応用	a群	選択	3
			b群		
	数理情報系			必修	2
(小計)				15	
専 門 教 育	専門基礎分野	人体の構造及び機能		必修	6
		医学的基礎		必修	14
		理工学的基礎		必修	18
		医療情報技術とシステム工学の基礎		必修	7
		(小計)		45	
	専門分野	医用生体工学		必修	9
		医用機器学及び臨床支援技術		必修	16
		生体機能代行技術学		必修	13
		医療安全管理学		必修	10
		関連臨床医学		必修	10
		臨床実習		必修	7
		その他		必修	4
	(小計)				69
合 計				129	

- ・ 上記が満たされない場合は4年間で卒業できないことが3年次終了時に決まる
- ・ 卒業研究着手できない場合、3年次留め置きとなる。

履修科目の選択

- 教育区分別に定められた卒業に必要な単位数を修得する。
 - 科目の開講年次、時間割にしたがって選ぶ
 - 科目の単位修得状況を考慮して履修する
- 「基礎数学」（前期7コマ）「基礎物理」（前期14コマ）「基礎化学」（後期7コマ）は必修ではないが、基礎が足りないと思う場合は履修を強くお勧めする
 - プレースメントテストの結果を基準に考えて良い
 - 判からない場合は、初回講義に参加してから判断するのもよい

時間割表

曜日 科目 時限		月曜日						
		学 年	区 分	授業 コード*	必 選	授業科目	クラス	教員名
	1	基礎	6405	◎	電気工学 I		河口	3408
	3	専門	6409	◎	呼吸療法装置学 * 川崎・深澤・相嶋 (不定期開講)			4203

5

1年生[前期]の履修モデル

履修すべき科目と選択できる科目の区別を明確に

	月	火	水	木	金
1	電気工学Ⅰ (6405) 河口	電気工学実習 (6407) 河口		解剖学 (6401) 渡邊紳	英語Ⅱ～Ⅲ (各自確認)
2	医用機器学概論 (6416) 西村	スタディスキル (0008) 小田切	基礎数学 (6474) 金	医用工学概論 (6414) 金	応用数学演習 (6411) 松田
3	-	応用数学 (6410) 松田	生命倫理 (0058) 楠	日本語表現技術 (各自確認)	基礎物理 (6473) 金
4	-	医学概論 (6400) 渡邊紳		健康・スポーツ科学実 習Ⅰ (0257) 高嶋 他	情報・AⅠリテラシー (0796)前田・村田
5		英会話Ⅰ (各自確認)	英会話Ⅰ 総合英語演習		英語Ⅰ、英会話Ⅰ or 総合英語演習

CAP制：年間で履修できる単位数を最大48単位に制限（半期の上限は26単位）

1年生[後期]の履修モデル

履修すべき科目と選択できる科目の区別を明確に

	月	火	水	木	金
1	日本語表現法or 健康・スポーツ科学実 習Ⅱ (0262)	情報処理工学 (6412) 松田	電気工学Ⅱ (6406) 河口		英語Ⅱ～Ⅳ (各自確認)
2	機械工学 (6408) 松田	情報処理工学実習 (6413) 松田	人文社会	生理学 (6404) 渡邊紳	機械工学演習 (6409) 松田
3	人文社会	生体計測機器学Ⅰ (6415) 大瀧	公衆衛生学 (6403) 大和田	基礎医学実習 (6402) 渡邊 他	基礎化学 (6475) 金
4	人文社会	英会話Ⅰ～Ⅱ	英会話Ⅰ～Ⅱ (各自確認)	基礎医学実習 (6402) 渡邊 他	英会話Ⅰ～Ⅱ (各自確認)
5		英会話Ⅰ～Ⅱ (各自確認)	英会話Ⅰ～Ⅱまたは 総合英語演習		英会話Ⅰ～Ⅱまたは 総合英語演習

CAP制：年間で履修できる単位数を最大48単位に制限（半期の上限は26単位）

シラバスの確認

- 授業概要、到達目標、評価方法、履修上の注意について必ず確認
※ DP ディプロマ・ポリシー
→卒業認定・学位授与の方針
- 不明点がある場合は、科目の担当教員まで連絡
- オムニバス講義や非常勤講師で連絡の難しい場合、科目代表（時間割中＊印, 学科教員）まで。

PDFダウンロード

更新日 : 2025/03/14 22:07:04

応用数学

開講年度	2025	学期	前期	科目コード	1511220	授業コード	6410
担当教員	松田 康広			教員連絡先・オフィスアワー			
担当	学部/学科	大学 健康医療科学部 健康医療科学部臨床工学科			配当時期	1年 前期	
	曜日/時限	—			単位	2単位	
	科目区分	専門基礎・専門 臨床工学科(A)			科目必選区分	必選区分は、入学年度の履修要綱で確認してください	
	実務経験のある教員等による授業科目						
コース							
実務経験のある教員等による授業内容							

授業概要

生体計測用機器を扱う上で基礎となる、微積分学、微分方程式などの解析学と、ベクトル、行列など線形代数学の理論を学習する。具体的には、関数と定義域・値域、2次関数とグラフ、三角関数、指数関数と対数関数、分数関数と無理関数、逆関数と合成関数、微分係数と導関数、いろいろな関数の導関数、高次導関数と関数の増減、微分の応用、不定積分、置換積分、部分積分、定積分、定積分の置換積分と部分積分、積分の応用、平面ベクトル、平面ベクトルの成分表示と内積、空間ベクトル、行列の和・差・実数倍、行列の積、基本変形（連立一次方程式）、2次の行列式と逆行列、3次の行列式と逆行列、複素数、複素数平面、微分方程式（変数分離形）などを学習する。

到達目標

1	生体計測用機器を扱う上で基礎となる、解析学と線形代数学の基本事項を説明でき、演算できる。	1-(1)
---	--	-------

履修条件、他科目との関係

応用数学演習

授業形式、形態

講義、対面式授業

評価方法

	到達目標	評価方法	評価の詳細（割合）
1	1	期末試験	100%

履修上の注意 受講準備・心構え

- 臨床系専門科目は、多くの非常勤講師に依頼している（複数領域に分かれていれば複数教員で担当）。変則的な時間割になる科目も複数ある。
- **連絡、通知を見落とさない**よう注意（メール、Moodleの通知、manabaの通知）
- 講義は「**出席すべき時間数の2/3以上出席しなければ、単位認定の評価を受ける資格がない**」。
- 補講は空コマのどこに入っても良い状態にしておく（他に優先する）。学年歴上の補講日にも留意する
- 今年度履修すべき科目は**先延ばしせず今年度中にすべて修得する**。時間割は変わる可能性がある
- 不明点は放置しない。コミュニケーションを積極的に。

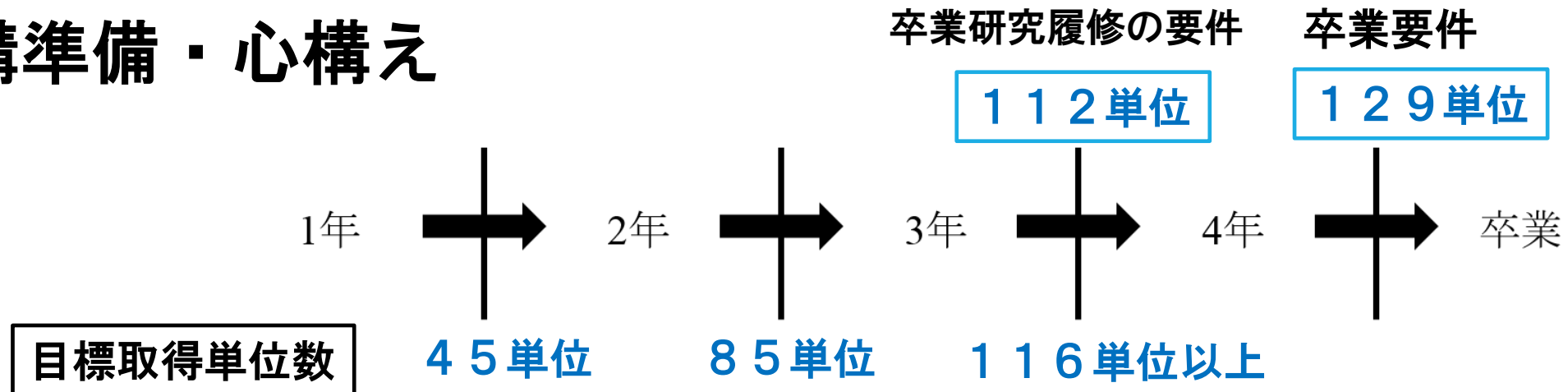
履修上の注意 受講準備・心構え

目標修得単位数

本学科における入学から卒業までの標準的な累積修得単位数

- ・ 1 年次終了時－45単位以上
- ・ 2 年次終了時－85単位以上
- ・ 3 年次終了時－116単位以上
- ・ 4 年次終了時－129単位以上 （卒業要件）

履修上の注意 受講準備・心構え



- 医療者養成課程においては、**単位を落とさないのが基本**
必修の履修科目が多い。再履修できれば良いが、翌年に履修しなければならない科目と、**開講時限が重複することが少なくない**
- 留め置きは、卒業研究着手の要件に対して単位修得状況が確定的となる3年次で生ずる。それまで、年次は上がる

卒業研究履修の資格（要件）：4年生進級要件

： 3年次終了までに112単位以上を修得
（共通基盤科目3科目と指定18科目の修得が必要）

医用工学概論 生体計測機器学実習 医用機器学概論
医用治療機器学Ⅰ（基礎） 医用治療機器学Ⅱ（発展）
医用治療機器学実習 生体計測機器学Ⅰ（基礎） 生体計測機器学Ⅱ（発展）
生体機能代行技術学Ⅰ（基礎） 生体機能代行装置学Ⅱ（発展）
血液浄化技術学 呼吸療法技術学 体外循環技術学
医療安全管理学 医療安全管理学実習
関係法規 臨床医学総論Ⅰ 臨床医学総論Ⅱ

履修状況・成績の確認

1. 共通基盤科目3科目の単位を修得しましたか。または、履修計画が立ててありますか。
 - ☐ スタディスキル
 - ☐ 生命倫理
 - ☐ 情報リテラシー

2. 他の共通基盤科目について、下記を満たすよう単位を修得しましたか。または、履修計画が立ててありますか。
 - ☐ 健康スポーツ系（健康スポーツ科学実習Ⅰ or Ⅱ）を1つ以上
 - ☐ 英語基礎系（英語Ⅰ～Ⅳ）を2単位（2科目）
 - ☐ 言語応用系を3単位
 - ☐ 人文社会系を4単位（2科目）

履修状況・成績の確認

3. 「卒業研究」を履修するための、以下の科目の単位を修得しましたか。
または、履修計画が立ててありますか。

- ☐ 医用工学概論
- ☐ 医用機器学概論
- ☐ 医用治療機器学Ⅰ（基礎）
- ☐ 生体計測機器学Ⅰ（基礎）
- ☐ 生体計測機器学Ⅱ（発展）
- ☐ 生体機能代行技術学Ⅰ（基礎）

卒業研究・国家試験受験資格

「卒業研究」

4年次に配属の研究室で卒業研究に着手し、卒業論文の提出・発表を行う。

「総合演習」

- 学修のまとめと国家試験対策演習を行い、年間で模擬試験を受験する
- 卒業判定試験で一定水準の成績を収めない場合、単位修得とはならない（留年）。

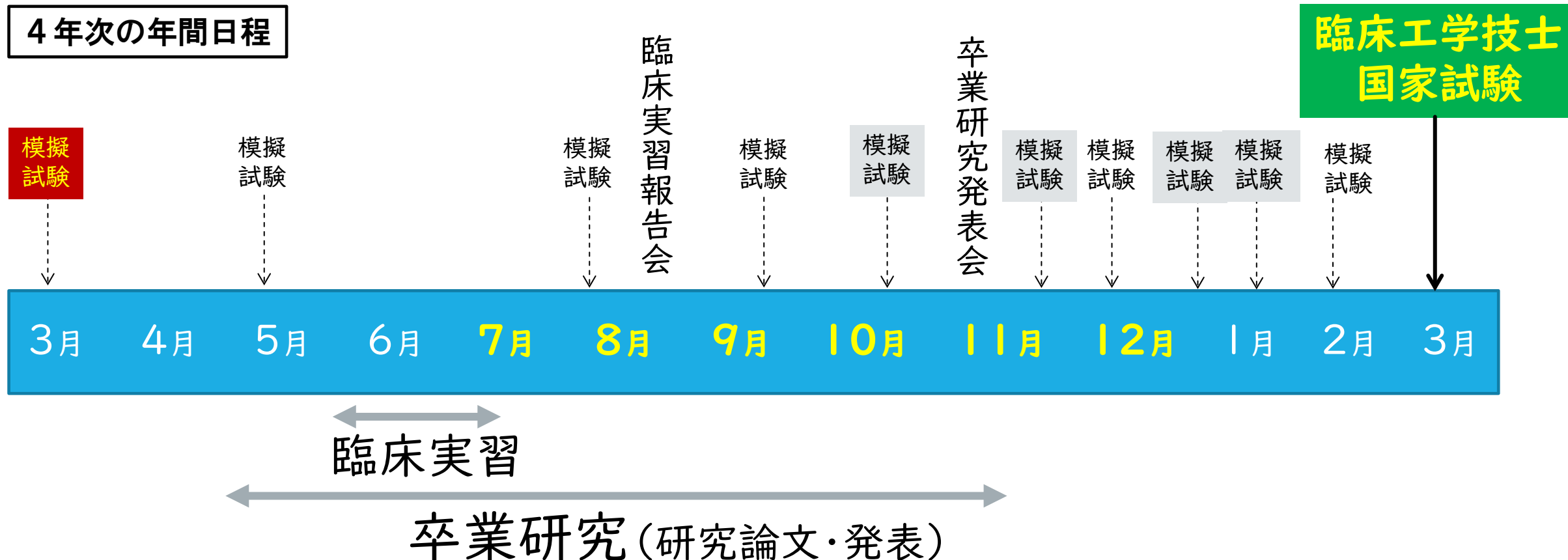
国家試験受験資格

臨床工学技士国家試験の受験資格を得るためには、すべての必修科目を単位修得し、「卒業要件」を満たす必要がある。

履修要綱 P167

卒業研究・国家試験受験資格

4年次の年間日程



※模擬試験は、学内模試と学外模試（染は学外模試）
※学内模試には「卒業判定試験」を含む

資格取得

卒業・課程・コースを修了して取得できる資格

臨床工学技士国家試験
受験資格

臨床工学科卒業者

(公財) 医療機器センター

在学中から受験資格があり、特に関係があると思われる資格・検定

第2種ME技術者

制限なし

(社) 日本生体医工学会
<https://megijutu.jp/index.html>

第1種ME技術者

第2種ME技術実力
検定試験合格者

(社) 日本生体医工学会

認定ホスピタルエンジニア

講習修了者

(社) 日本医療福祉設備協会
<http://heaj-che.org/>

ITパスポート

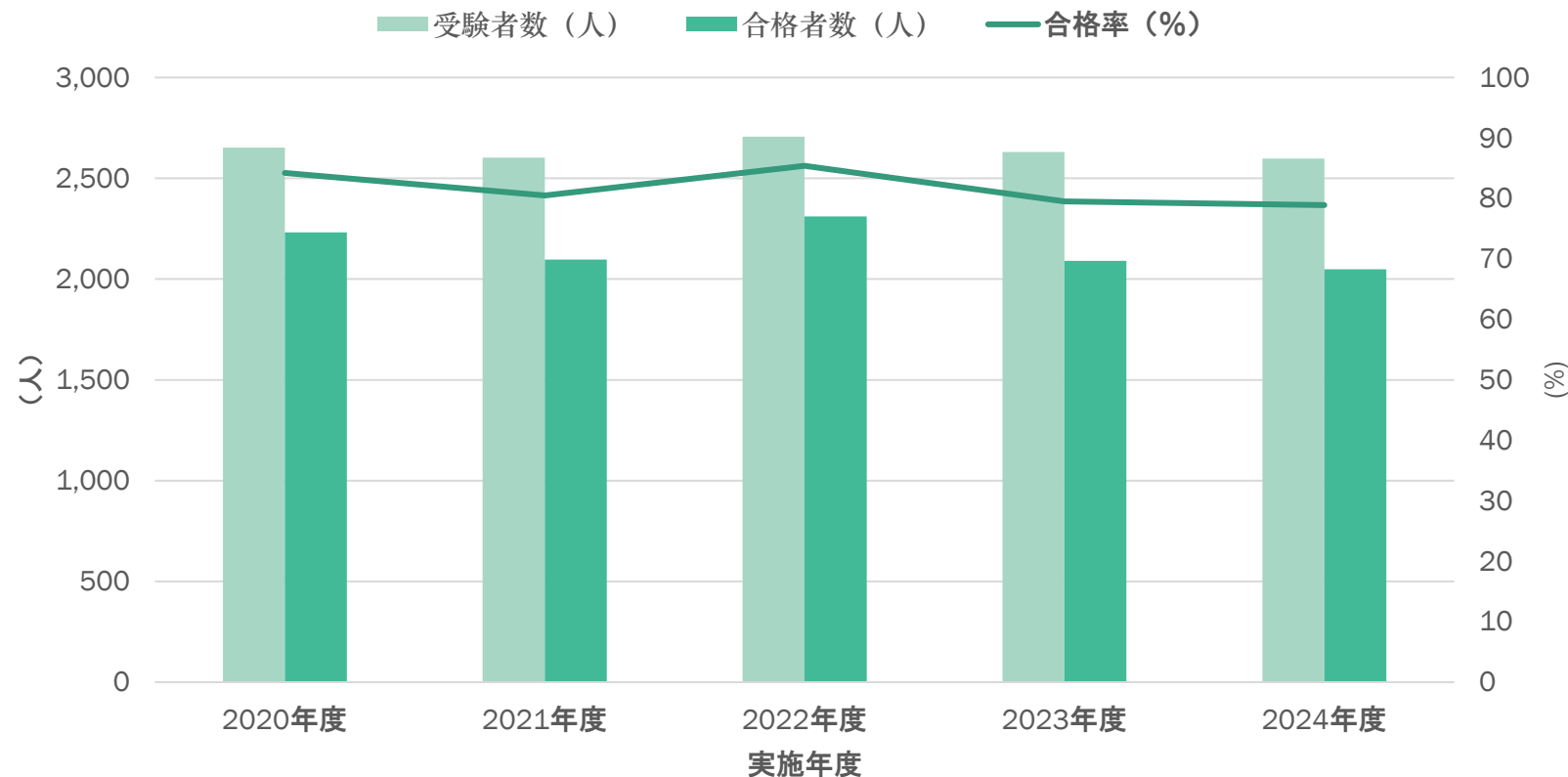
制限なし

(独) 情報処理推進機構
<https://www3.jitec.ipa.go.jp/JitesCbt/index.html>

臨床工学技士国家試験

- 厚生労働省管轄。財団法人医療機器センターが実施
- 合格率は70～80%程度で推移（全受験者平均）

臨床工学技士国家試験 合格率の推移



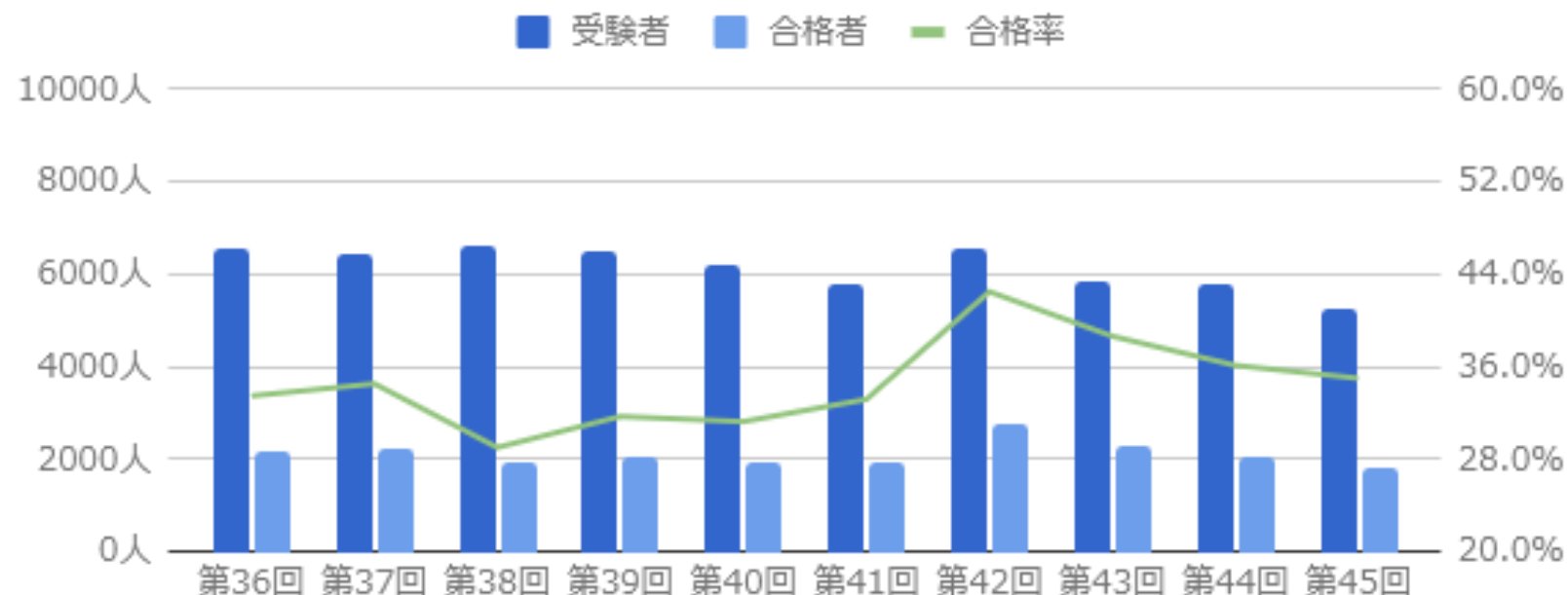
本学科の合格率

2021年度	: 82.4%
2022年度	: 86.7%
2023年度	: 93.8%
2024年度	: 90.9%

第2種ME技術実力検定試験（第2種ME技術者）

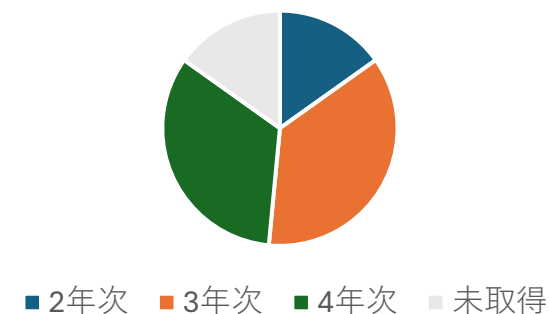
- 医療機器や生体医用工学（Medical Engineering）に関する知識や応用力を認定
- 臨床工学技士国家試験の出題基準と共通する部分も多い

第2種ME技術実力検定試験結果



日本生体医工学会 ME技術教育委員会資料より

ME 2 種 取得割合および合格年次
本学科2024年度卒業生
(取得率85%)



下位年次からチャレンジ!

質問・連絡先

- 学科長 松田
- 教務委員 大瀧 `yohtaki@cet.kanagawa-it.ac.jp`
- 学生部委員 金 `kim@cet.kanagawa-it.ac.jp`

■ 教務課・学生課

■ 各学年の担任

■ 科目担当教員

(オムニバス科目は代表教員へ)

担任

- 4年生：卒研指導教員
- 3年生：渡邊 金
- 2年生：大瀧 西村
- 1年生：河口 川崎